

沖縄から見える歴史風景 新城俊昭 著

曙クリニック 玉井 修

街の周囲やドライブなどで見かける何気ない名所・旧跡も、沖縄の歴史背景を知ると、とても興味深いものとなる。

例えば、港川人は日本では非常に珍しい旧石器時代の人骨だが、これは琉球石灰岩によりカルシウムが比較的多く弱アルカリ性の土壤である沖縄県であったからこそ現代にその姿を残しているのである。その他この本を読めば目からウロコの話が満載で、知っているようで知らな

い沖縄の歴史がよく解る。何気なく通り過ぎていた風景が一変し、イキイキとした沖縄の過去の風景が連想されてくる。どの地も古くは貝塚時代の狩猟の民が駆け回り、首里王朝時代のサムレー達が闊歩し、戦乱の時代に翻弄されてきたのである。この様な知識を子供達に語ってあげる事ももちろんだが、僕の場合は専ら、飲み屋のおねえさん達との楽しい語らいに大いに活用させてもらっている。

